

新潟の文化芸術イベント情報マガジン

カルチャーにいがた

Culture Nii Gata



Vol.
124

2025
09-11



9月—11月
新潟県内
音楽・舞台公演
展覧会情報

『新潟県文化祭2025』特集



Culture
Trip

バレエ、和楽器——
文化団体による発表の場
新潟県文化祭2025へ出かけよう

FOR KIDS

長岡の博物館&美術館で
アートなワークショップを体験

PICK UP
Interview

ソプラノ歌手
砂川涼子さん

「ブッチーニの傑作を、
新潟でオペラの魅力を
広げる架け橋に」



カルチャーにいがた
公式ホームページ

扉を開けて会場に足を踏み入れると、そこは別世界。

「歌声と音楽が奏でる
美しい響きを
共有するひととき」

PICK UP

ピックアップインタビュー

Interview

Concert

ソプラノ歌手

砂川涼子さん

10月の新潟県民オペラ『トゥーランドット』に出演する
ソプラノ歌手、砂川涼子さん。

その可憐な舞台姿と聴く者の心を震わせる歌声で、
新潟でも一気にファンを増やしそうです！

Sunakawa Ryoko

本格オペラを

新潟で楽しめる稀少な機会

Sunakawa Ryoko

PROFILE

沖縄県宮古島出身。武蔵野音楽大学、同大学院をともに首席修了。日本音楽コンクール第1位、五島記念文化賞オペラ新人賞などを受賞。新国立劇場、日生劇場などでの主要オペラに多数出演。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員

アリアと壮大な音楽で
オペラの魅力に浸る

10月5日(日)開催の新潟県

民オペラ『トゥーランドット』

に出演されます。作品の魅力や

見どころを教えてください。

ブッチーニ最後の傑作といわれる『トゥーランドット』は、キャストが揃わないとなかなか上演できない、とても貴重な作品です。トゥーランドット姫、カラフ、リユーという主要3役それ

ぞれに聞かせどころがたくさんあり、合唱やオーケストラも大規模で、国内外ともにそう頻繁に上演される作品ではありません。今回の公演は、柴田真郁さんという素晴らしい指揮者のもとで行われます。新潟の皆さんにとって、またとない特別な機会になると思います。

砂川さんが演じるリユーは

どんな役どころになりますか。

新国立劇場オペラパレスでのデビュー役でも演じた、思い入れのある役です。リユーは密かに慕うカラフ王子のために「絶対に口を割らない」と誓い、命を懸けて愛を貫きます。対照的に、トゥーランドット姫は氷のような心が本当の愛によって変化していきます。このふたりの愛の表現の違いが作品の核心ともいえます。年を重ねるごとに役への解釈も深まり、今回はオーケストラや合唱との協奏もとても楽しみにしています。

カラフ役のテノール歌手・

笛田博昭さんとも、これまで何

度も共演されています。笛田さ

んはどんな方ですか。

人気、実力ともトップを走る、素晴らしいテノール歌手です。細やかさと大らかさを併せ持つお人柄も魅力です。まさに座長

のような存在で、パワフルな歌声のなかにある繊細な音楽性にいつも感動しています。

今回初めてオペ

ラを観るという人で

も楽しめる作品のポ

イントはありますか。

旋律的な独唱曲であ

るアリアやオーケストラによる

演奏はもちろんですが、姫が3

つの謎を出すという物語の構成

なので、観客の皆さんも一緒に

謎解きをしながら楽しんでいた

だきたいです。ピン、ポン、パ

ンという3人の大臣の役も、悲

劇の合間に楽しい場面を作って

くれますよ。

音楽への純粋な思いが

導いた歌手への道

砂川さんがソプラノ歌手を

目指したきっかけは。

沖縄県の宮古島から音楽教師を目指して上京しました。昔から歌うことが好きでしたが、歌を学ぶうちに「もっと上手になりたい。もっと多くの曲を歌いたい」という気持ちが膨らみ、行きたいのがオペラ歌手でした。

歌唱や表現をするうえで心

掛けていることはありますか。



自然な表現を大切にしています。お客様に顔が見えて声が美しく響く方向を意識しながら、歌う言葉に沿った動きをすることを常に心掛けています。すべては歌っている言葉が基本です。また、最近は日本オペラにも手応えを感じています。日本語の細かい表現や言葉の自由な扱いができるようになったうえで『夕鶴』を歌った時には、これからオペラを歌い続けたいと改めて思いました。

新潟での公演に向けて、メッセ

新潟県民オペラ プッチーニ作曲 歌劇『トゥーランドット』全3幕 演奏会形式

〈イタリア語上演・日本語字幕付き〉

10.5日 13:30~



砂川涼子
@YoshinobuFukaya



笛田博昭
©Takafumi Ueno



山田知加



柴田真郁
©T. Tairadate

名アリアが奏でるプッチーニの傑作オペラ

舞台は古代中国・北京。美しくも冷酷なトゥーランドット姫は、求婚者に3つの謎を出し、それが解けなければ首をはねるという恐ろしいルールを課します。姫に恋をしたタタルの王子カラフは見事に謎を解きますが、姫はなお結婚を拒み、今度はカラフが姫に謎をかける展開に…。姫が本当の愛に目覚めるまでを描く感動の

物語です。オーケストラが舞台上で演奏し、歌声と融合して音色を鮮やかに感じることができる演奏会形式での上演。笛田博昭をはじめとした新潟出身のオペラ歌手、公募による新潟県民オペラ合唱団、柏崎少年少女合唱団、新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団が出演する「新潟県民オペラ」にご期待ください。

▶ 柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール

SS席売完、
S席5,500円(高校生以下3,500円)、
A席4,000円(高校生以下2,000円)

※未就学児入場不可

柏崎市文化会館アルフォーレ

tel.0257-21-0010

【主催】新潟県、柏崎市文化会館アルフォーレ（(公財)かしわざき振興財団）、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

初めて観る人に伝えたい!!

砂川涼子さんに聞いた『トゥーランドット』のここに注目!

POINT.1

めったに観ることのできない 本格的なオペラ作品

『トゥーランドット』は大編成のオーケストラと合唱団、そして高い技術を持つ歌手陣が揃う必要があり、国内でも海外でも頻繁に上演される作品ではありません。柏崎市の優れたホールでプッチーニの代表作を楽しめる、またとない機会です!」

POINT.2

謎解きを通じて楽しむ ストーリー構成

「物語の中心は姫が出す“3つの謎”。観客の皆さんも一緒に謎を考えながら楽しめるストーリー展開になっています。「人間にとって本当に大切なものは何か」をコミカルな場面やシリアスな演出で描き、最後まで飽きることなくご覧いただけること間違いなしです」

POINT.3

壮大で美しい音楽と 心に響く名アリア

「有名なアリア(独唱曲)『誰も寝てはならぬ』をはじめとする名曲の数々が、オーケストラと歌手たちの圧倒的な歌声によって響き渡ります。壮大で美しい音楽そのものが愛と犠牲の物語を演出し、初めてオペラをご覧になる方も自然と感動に包まれる作品です」





PICK UP

ピックアップインタビュー

Interview

Art

日本の豊かな自然と歴史、文化とともに
歩んできた芸術・華道。新潟の17流派・32団体が
参加する大規模な華道の祭典です

のべ160点の花々の競演 3年に一度のいけばな諸流展

日本の伝統文化である華道・いけばなの普及と発展に貢献する新潟県華道連盟が、3年に一度開催する展覧会『新潟県華道連盟諸流いけばな展』。27回目を数える今回は、県内で活動する17流派・32団体が一堂に会し、各流派の個性と美意識が光る作品を披露。4日間の会期でのべ約160点もの作品が展示される大規模な華道展となります。会場に並ぶ作品を手掛けるのは、各流派・団体の華道教授者

ばかり。連盟の理事長を務めている佐藤さんは、「作品には、花材選びから生けるまでの華道家の深い思いと努力が込められています。気候変動による花材調達の難しさや、作品の配置、花器との組み合わせ、季節感など、さまざまな要素を考慮して生み出される作品は、まさに華道家の情熱の結晶と言えるでしょう」と語ります。会場では、特定の流派ごとの区画を設けずに作品の展示順を決めているそ

新潟県華道連盟
理事長

佐藤裕子さん

Sato Yuko

PROFILE

池坊新潟下越支部前支部長。「慌ただしい日々の中、花と向き合い花と語り合う時間を大切に」という思いを伝えようと、幅広い世代に指導を行う



う。これは、各流派に優劣をつけず、来場者が先入観なくいけばなの多様な美しさを感じられるようにという、公平性を重んじる連盟の考えの表れです。また、「前期と後期でほとんどの作品が入れ替わるため、時間が許せば両期間に足を運んでいただけると、異なる作品の魅力を存分に味わうことができるでしょう」と、両期間での来場を推奨しています。「いけばなの作品には、写真や動画では伝わりきらない迫力や感動があります。実際に会場へ足をお運びいただき、作品と対面することでしか感じられない、一期一会の美しさをぜひ体験してください」と佐藤さん。さらに、初めていけばな展を訪れる人に向けて、「一見

するといけばなとは思えないような斬新な作品から、伝統的な様式美を追求した作品まで多様な表現に触れることができるので、作品を「感じる楽しさ」を優先していただくのがおすすめです」と話してくれました。

日本の歴史文化とともに歩んできた華道は、2024年に無形文化財に登録されました。多くの流派の作品を一度に鑑賞できる貴重な機会です。華道の奥深さと美しさに触れてみてはいかがでしょうか。



Art アート

長岡市

第27回新潟県華道連盟
諸流いけばな展

10.10(金)~13(月)

10:00~17:00(10/11(土)・13(月・祝))は~15:00

※前期10/10(金)・11(土)、後期10/12(日)・13(月・祝)

▶アオーレ長岡 交流ホールA・ホワイエ

■入場無料 ■新潟県華道連盟 tel.090-8004-0028



新潟県内 音楽・舞台公演、展覧会情報

E V E N T

県内で行われるさまざまな催し物情報をお届けします。
会場に足を踏み入れると、日常とは異なる世界が待っています。ぜひ体感してみてください



Concert
コンサート



Musical
ミュージカル



Theater
演劇



Dance
舞踊



Tradition
伝統芸能



Art
アート



Others
その他



新潟県文化祭は「県民一人一人が主役となり創造・発信する新潟県の文化の祭典」です。文化芸術の鑑賞機会と発表機会を提供することにより、県内の文化活動の活性化を図るとともに、新潟県の「文化の宝もの」を見つめ直し、新たな地域文化を創造・発信することを目的に毎年開催しています。

※未就学児は入場不可場合があります。
👶の公演には託児室を設置します(要予約)。
※8月上旬現在の情報です。詳細については各問い合わせ先へご確認ください。



Others その他

長岡市

9.6^土~10.19^日

9:30~17:00(券売~16:30)
休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)

▶新潟県立歴史博物館 企画展示室

米や粟などの穀物に麦芽を加えて作られていた古来の飴。越後の飴のおいしさは江戸でも知られていました。江戸時代後期になると、砂糖を使った飴や金平糖・金花糖などの砂糖菓子が広まります。飴をめぐる歴史と文化を、県内の資料を中心に紹介します。



¥一般840円、高校・大学生
600円、中学生以下無料

📍新潟県立歴史博物館
tel.0258-47-6130

【主催】新潟県立歴史博物館、新潟日报社、NST新潟総合テレビ

『飴(あめ)・糖(あめ)・あめ』
秋季企画展



Art アート

新潟市中央区

~11.3^{月祝}

10:00~17:00(入館~16:30)
休館日:月曜(9/15(月・祝)、10/13(月・祝)、
11/3(月・祝)は開館)、9/16(火)、10/14(火)

▶にいがた文化の記憶館

新潟日报社の第4代社長・小柳胖(おやなぎゆたか、1911~86年、新潟市生まれ)は太平洋戦争を機に数奇な人生を送った新聞人です。戦争末期に米軍の捕虜となり、ハワイの収容所で対日宣伝ビラを作成しました。旧蔵資料とともに小柳胖を紹介します。



作者不明「真珠湾風景」制作年不明
小柳胖旧蔵 新潟日报社蔵

¥一般500円、
学生(高校生以上)300円、中学生以下無料
📍にいがた文化の記憶館 tel.025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日报社

県主催
戦後80年
捕虜になった記者・小柳胖



Others その他

新潟市中央区

9.13^土 16:00~18:00

▶新潟教育会館

新潟市出身の「無頼派」作家・坂口安吾の作品を読み味わいます。第6回の案内人は新潟日报社の森沢真理。『日映の思い出』『魔の退屈』『白痴』をテキストに、太平洋戦争末期、日本映画社に嘱託として勤務していた安吾が書いたとされる幻の脚本に迫ります。



¥参加費500円
📍安吾の会
(シネ・ウインド内)
tel.025-243-5530

【主催】安吾の会

『日映時代の安吾』
安吾の会 2025 読書会 第6回



Others その他

新潟市秋葉区

~11.24^{月振休}

9:00~17:00
休館日:期間中は無休

▶新潟県埋蔵文化財センター

国道8号柏崎バイパスの発掘調査で中世遺跡が多く発見されました。今回は集落、信仰をテーマに展示を行います。展示の目玉は丘江遺跡出土の全国2例目の金箔付木製塔婆(期間限定)。また、東原町遺跡出土の1万枚を超える渡来銭には圧倒されます。



丘江遺跡
金箔が押された木製塔婆
撮影:小川忠博

¥入場無料
📍新潟県埋蔵文化財センター
tel.0250-25-3981

【主催】新潟県埋蔵文化財センター

金箔付木製塔婆と渡来銭
―中世柏崎の生活と信仰―



Others その他

新潟市中央区

9.20^土~12.15^月

▶新潟県立自然科学館 プラネタリウム

11:00~ / 15:00~

(土・日曜、祝日は12:30~ / 15:30~)

休館日:火曜(祝日の場合は開館)、9/1(月)・24(水)

夜空にきらめく星々とともに、日本国内の絶景をめぐる旅へと誘います。大雪山連峰や千畳敷カルド、世界自然遺産・奄美大島…。高解像度で撮影された絶景を、RADWIMPSやVaundyなどの心に響く楽曲と声優・内山昂輝の心癒す語りで届けます。



©D&Dピクチャーズ/NED

¥ プラネタリウム観覧料:大人210円、小・中学生100円(別途入館料大人580円、小・中学生100円)

問 新潟県立自然科学館 tel.025-283-3331

『ヒーリングアース IN JAPAN』
日本の絶景と煌めく星空

Concert コンサート

柏崎市 託児室あり

9.23^火 14:00~

▶柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール

日本を代表する作曲家で、アルフォーレ・パートナーシップ・アーティストの池辺晋一郎によるプロデュース公演。日本を代表する若手サクソフォン奏者・上野耕平をゲストに、クラシックの楽器のなかでも比較的歴史の浅いサクソフォンの魅力に迫ります。



上野耕平 ©Yuji Ueno

¥ 全席指定:一般 3,000円、高校生以下500円

※未就学児入場不可

問 柏崎市文化会館アルフォーレ tel.0257-21-0010

【主催】新潟県、柏崎市文化会館アルフォーレ((公財)かしわざき振興財団)、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会



県主催

池辺晋一郎 音楽の不思議
「サクソフォン」上野耕平



Concert コンサート

長岡市

9.13^土 18:00~

▶長岡リリックホール コンサートホール



ブルーノートジャズオーケストラは、長岡市を中心に活動続ける1972年設立のアマチュアビッグバンド。39回目のコンサートでは、2024年に91歳で逝去した、米音楽界が誇る巨匠クインシー・ジョーンズの1950年代~1980年代の作品を集めます。

¥ 1,000円

問 ブルーノートジャズオーケストラ

メール bluenotejazzorch@yahoo.co.jp

【主催】ブルーノートジャズオーケストラ



令和7年度 新潟県民謡民舞大会

Concert コンサート

見附市

9.15^月 10:20~15:50

▶見附市文化ホールアルカディア



新潟県民謡の部、県外民謡の部のコンクールに加え、少年少女の部、舞踊の部の発表、伴奏有資格者たちが一堂に会しての合同器楽合奏があります。新潟県民謡の部では、成年、中年、高年の3部門の優勝者による総合優勝戦(県知事賞争奪戦)が行われます。

¥ 1,000円

問 (一社)新潟県民謡協会 総務部長 片田秀男

tel.090-2731-9110

【主催】(一社)新潟県民謡協会



Concert コンサート

五泉市

9.28^日 14:00~

▶五泉市さくらんどう会館



高貴で優雅、かつ聡明——数々のコンクールで入賞を果たした、ロシア出身の国際的ピアニスト、ニコライ・サラトフスキー。深い感動と唯一無二の響きを、さくらんどう会館が誇る名器・ベーゼンドルファー 290 インペリアル音色でご堪能ください。

¥ 一般2,000円(当日2,500円)、小中学生500円

※未就学児入場不可

問 五泉市生涯学習課村松事務所 tel.0250-58-5082

【主催】五泉市教育委員会

ニコライ・サラトフスキー
ベーゼンドルファーピアノコンサート



新潟県文化祭茶会2025

Others その他

新潟市中央区

9.19^金~21^日

9:30~15:30

▶りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂楽屋・ロビー



新潟県茶道連盟には現在10流派が加入しています。その加入流派が日替わりで登場し、1日3席の茶席を設けます。流派による違いや、抹茶と煎茶などを同時に楽しむことができます。入席には茶席券(参加流派で取り扱い)が必要です。

¥ 3,500円

問 新潟県茶道連盟事務局(大倉方) tel.025-276-0848

【主催】新潟県茶道連盟



ザ・ビートルズクラシックスコンサート

Concert コンサート

十日町市

10.5日 14:00～

▶越後妻有文化ホール「段十ろう」



※本公演では正規メンバーであるチェロの伊藤利英子に代わり、サポートメンバーとして加藤文枝が出演



高嶋弘之

ビートルズの名曲がクラシックの響きでよみがえる。華やかで迫力あるサウンドで、世代を超えて心揺さぶる音楽体験をお届けします。さらに、ビートルズ旋風を巻き起こしたレコード会社初代担当ディレクター・高嶋弘之によるプレトークも開催!

¥全席指定3,000円(当日500円増)※未就学児入場不可
問越後妻有文化ホール「段十ろう」 tel.025-757-5011

【主催】越後妻有文化ホール「段十ろう」



県主催

アルカディアピアノコンサート
わたしの街のピアニスト

Concert コンサート

見附市

プレ公演
10.13日 12:00～

本公演
11.23日 14:00～ 発売日9/26(金)

▶見附市文化ホール 大ホール

プレ公演では、指揮者・船橋洋介による「シェーベルト」をテーマとした講演とピアニスト・三船優子の公開レッスンを聴講できます。本公演はソロ、アンサンブルそれぞれのアマチュアピアニストたちによるコンサート。三船優子の特別演奏も楽しめます。

¥両公演とも全席自由500円(小学生以下無料)
※4歳以下入場不可
問見附市文化ホール tel.0258-63-5321

【主催】新潟県、見附市文化ホール、アルカディアピアノコンサート実行委員会、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会



船橋洋介
(指揮者)

三船優子
(ピアニスト)
©武藤章



會津ハニ記念館開館50周年記念
會津ハニとコレクション
ー博士の愛した中国美術ー

Art アート

新潟市中央区

10.1日～12.7日

10:00～18:00(入館～17:30。10/1(水)は13:00～)
休館日:月曜(祝日の場合は翌日)

▶新潟市會津ハニ記念館

歌人、書家として広く知られる會津ハニは、東洋美術史学者として長年、早稲田大学の学術研究の発展に寄与してきました。早稲田大学會津ハニ記念博物館にある會津コレクションをはじめ、古美術商との関わりを示すハニの書作品や書簡などを紹介します。



¥一般600円、大学生300円、高校生200円、小中学生100円

問新潟市會津ハニ記念館
tel.025-282-7612

【主催】新潟市、新潟日報社、BSN新潟放送、(公財) 會津ハニ記念館



県主催

小中学生音楽鑑賞会
『はじめてのオペラ』

Concert コンサート

柏崎市

10.1日 14:00～

▶柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール



笛田博昭
(テノール)

鈴木愛美
(ソプラノ)

三浦克次
(バス・バリトン)

渡辺康
(テノール)

©Takafumi Ueno

特別に小中学生音楽鑑賞会を一般公開! オペラ初心者でも分かりやすい解説付き公演です。湯沢町出身の笛田博昭(テノール)や長岡市出身の鈴木愛美(ソプラノ)といった県内出身のソリストたちと、国内最高峰の合唱団・新国立劇場合唱団が出演します。

¥全席指定(2階席のみ):一般2,000円※未就学児入場不可
問柏崎市文化会館アルフォーレ tel.0257-21-0010

【主催】新潟県、柏崎市教育委員会、柏崎市文化会館アルフォーレ((公財)かしわざき振興財団)、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会



県主催

マイタウン・コンサート2025
in さわらび

Concert コンサート

南魚沼市

10.13日 14:00～

▶コミュニティホールさわらび

箏にワクワク! 尺八にドキドキ!! プログラムは耳なじみのある童謡、わらべ唄を現代風にアレンジしたものからポップス、ポピュラー、オリジナル曲まで幅広く選曲。薫風の音(くんぷうのおと)の軽快なトークと音楽でちょっと和風の楽しい時間をお楽しみください。

¥全席自由:一般500円、中学生以下無料(要整理券)
問コミュニティホールさわらび
tel.025-777-4671

【主催】新潟県、南魚沼市、(公財) 南魚沼市文化スポーツ振興公社



薫風の音



伝統芸能の集い文化の祭典

Tradition 伝統芸能

三条市

10.5日 12:00～

▶三条市体育文化会館 マルチホール



2024オープニングの様子
三條太鼓三小相承会

新潟県伝統芸能文化賞コンクールの新潟県知事賞受賞者による模範演舞、詩吟・剣詩舞・民謡の会員による模範演技、小林ハル暫女唄保存会、津軽三味線など盛りだくさん。日本古来から伝わる伝統芸能をぜひご堪能ください。

¥1,500円
問伝承匠の会 代表 tel.090-2754-1029

【主催】伝承匠の会



県主催

第23回新潟県障害者芸術文化祭
ふくらむアート
ふあつとにいがたフェスティバル

Art アート

新潟市江南区／中央区

美術展

11.4^火～9^日10:00～17:00
(初日13:00～、最終日～15:00)

▶新潟ふれ愛プラザ

ステージ発表

11.16^日

13:00～16:30

▶新潟ユニゾンプラザ

障害のある人たちが日頃から取り組む芸術文化活動の発表の場として開催。美術展では絵画、書道などの作品展示が行われ、来場者には文芸作品をまとめた冊子が配られます。ステージ発表では歌唱や演奏といった個性あふれるパフォーマンスが披露されます。

▼入場無料

▶新潟県障害者社会参加推進センター tel.025-383-3654

【主催】新潟県、新潟県障害者芸術文化祭実行委員会



昨年度の会場の様子



県主催

マイタウン・コンサート2025
in せきかわ

Concert コンサート

関川村

10.17^金 19:00～

▶関川村市民会館

柳本幸子
(ソプラノ)渡部 遼
(トランペット)倉澤桃子
(マリンバ)斉藤晴海
(ピアノ)

ソプラノ、トランペット、マリンバ、ピアノの4人で贈る至極のステージ。日本の歌曲からオペラや映画音楽、懐かしい昭和のあの曲まで、「歌」をテーマに、幅広いジャンルで名作の数々をお届けします。この機会にぜひ関川村へお出かけください。

▼入場無料(要整理券)

▶関川村教育委員会 tel.0254-64-1491

【主催】新潟県、関川村、関川村教育委員会



Art アート

新潟市中央区

前期(洋画(版画)・彫刻)

11.8^土～13^木

中期(工芸・書道)

11.15^土～20^木

後期(日本画・写真)

11.22^土～27^木

9:30～17:00

(前期展初日10:30～、各会期最終日～15:00)

▶新潟県民会館 ギャラリーA・B、展示コーナー

新潟県美術家連盟会員約430名の作品と公募作品約600点の展示を、日本画・洋画(版画)・彫刻・工芸・書道・写真の6部門で、3会期にわたって行います。新潟県トップクラスの作家たちによる、ハイレベルで個性豊かな作品を存分にお楽しみください。

▼入場料700円(全期共通)

▶新潟県美術家連盟 事務局 本間公司 tel.070-5579-2712

【主催】新潟県美術家連盟、新潟日報社



第52回芸展 会場風景



キウ・クラシック・バレエ
白鳥の湖ー全2幕ー

Dance 舞踊

新潟市中央区

10.26^日 15:00～

▶新潟県民会館 大ホール



歴史と芸術の都、ウクライナのキウを拠点に世界中で活躍するバレエ団、キウ・クラシック・バレエ。チャイコフスキーの三大バレエのひとつ『白鳥の湖』を、大人から子どもまで楽しめる公演として披露します。繊細かつ華やかな舞踊をお楽しみください。

▼全席指定7,500円※3歳以下入場不可

▶新潟日報社ふれあい事業部 tel.025-385-7470

【主催】キウ・クラシック・バレエ新潟実行委員会
(新潟日報社、NST新潟総合テレビ)

Theater 演劇

長岡市

11.8^土 12:30～／17:00～

▶長岡リリックホール シアター

観客が長岡市で起きた強盗殺人事件の裁判員候補となり、判決を考える体験型演劇。抽選で選ばれた観客が実際に審理・評議に参加し、他の観客もチャットを通じて裁判に参加します。長岡市出身の弁護士・元検察官の今井秀智が総合演出・裁判長役を務めます。

▼一般チケット:一般4,000円、学生3,000円、ペアチケット:一般・一般6,000円、一般・学生5,000円、学生・学生4,000円

▶参加型裁判演劇「極刑」事務局((株)アゴラ・ステーション内) tel.03-3841-4104

【主催】(一社)リーガルパーク



参加型裁判演劇「極刑」長岡公演



県主催

第3回小千谷市民オペラ
『ラ・ボエーム』

Concert コンサート

小千谷市

11.1^土

14:00～

11.2^日

16:00～

▶小千谷市民会館

小千谷市出身のオペラ歌手・品田広希を中心に、市民とプロのオペラ歌手が創り上げる市民オペラ公演。不朽の名作『ラ・ボエーム』の舞台をバリから明治・大正の小千谷に移し、地域の伝統や文化を盛り込んだオリジナルバージョンとしてお送りします。

▼全席指定:大人5,000円、中学生2,000円、小学生1,000円(当日各500円増)※未就学児入場不可

▶小千谷市民会館 tel.0258-82-9111

【主催】新潟県、小千谷市、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会



©K.Miura



Others その他

上越市

県主催

『海からきた使い』
小川未明フェスティバル2025

11.24日(振休)

14:00～ 発売日9/27(土)

▶上越文化会館 大ホール

上越市の偉人で童話作家の小川未明を多彩なプログラムで顕彰します。今年は童話『海からきた使い』をテーマに、朗読、小学生による読書感想文の発表と講評、講演、合唱、創作フラメンコの上演を実施。その素晴らしい作品世界に触れてみてください。

▼一般1,000円、
高校生以下500円

問上越文化会館 tel.025-525-4103

【主催】新潟県、上越文化会館、
令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会



Tradition 伝統芸能

新潟市中央区

11.23日(祝) 9:30～16:30

▶りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂



大須戸能「敦盛」

「新潟県能楽大会」
新潟県文化祭2025

県内の能楽愛好団体、約12団体150名が出演。今年はいずれも新潟県指定文化財である大須戸能による演能と佐渡鷺流狂言による狂言の上演が行われます。『こども・学生 舞の能舞台体験』参加者の発表や、一般参加者による能舞台体験なども実施予定です。

▼入場無料 問新潟県能楽連盟 tel.090-2520-8467

【主催】新潟県能楽連盟



Concert コンサート

新潟市中央区

11.30日(祝) 14:00～

▶りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 スタジオA

チェリストであり、また指導者としても多くの後進を育てた故・館野英司に捧げるコンサート。最晩年まで音で語り続けた室内楽と、タクトを振り続けたチェロアンサンブルにより構成され、教えを受けた有志が万感の思いを込めて演奏を行います。

▼1,000円(当日支払い。メールにて予約可能)

※未就学児入場不可

問追悼コンサート実行委員会
メール tatenoffc@gmail.com

【主催】追悼コンサート実行委員会



偉大なる芸術家の想い出に
館野英司先生に捧ぐ



新潟交響楽団 第115回定期演奏会

Concert コンサート

新潟市中央区 託児室あり

11.23日(祝) 14:00～

▶りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール



平川範幸(指揮)

「渦響(がたきょう)」の愛称で親しまれる新潟交響楽団。常任指揮者・平川範幸とは今回が最後の定期演奏会となります。集大成として挑むのは、シューベルト作曲、マーラー作曲の交響曲第5番。時代も作風も異なるふたつの名曲の対比をお楽しみください。

▼指定席1,500円、自由席1,000円(当日各200円増)

※未就学児入場不可

問新潟交響楽団 事務局 tel.080-8704-2501

【主催】新潟交響楽団、(一財)新潟市音楽芸能協会、
(公財)新潟市芸術文化振興財団



にいがた 秋の文化財一斉公開 2025

10.1水～31金



新潟県には、国や県、市町村が指定、選定、登録した文化財が約3,700件あります。県内外の皆様から、県内のバラエティに富んだ文化財に親しんでいただけるよう、市町村や文化財所有者等の皆様からご協力をいただき、これらの文化財を一斉に公開します。

紅葉の美しい秋の新潟で、ゆっくり文化財をめぐるませんか？

文化財見学のマナー

文化財を大切に守り、後世に残していくため、見学の際には下記のマナーを守っていただけますよう、ご協力をお願いします

- ☑文化財を汚したり、傷つけたりないようにしましょう
- ☑「立入禁止」「撮影禁止」など、公開場所の指示に従って見学しましょう
- ☑周りの人の迷惑にならないよう、静かに見学しましょう
- ☑文化財を火災から守るため、喫煙や火気の扱いはないようにしましょう
- ☑ごみは必ず持ち帰りましょう



「にいがたの秋の文化財一斉公開2025」ホームページは9月下旬公開予定です

にいがた秋の文化財一斉公開 2025



Back side

バックサイド・フォーカス

FOCUS

新潟カルチャーシーンを支える人

地域の文化と人の心を

豊かにする舞台作りを



小千谷市民オペラ 公演監督

品田 広希さん

Shinada Hiroki

小千谷市吉谷地区出身。バリトン歌手。国立音楽大学卒業。関東を中心に多くのオペラやコンサートに出演する傍ら、コンサート企画・制作会社、吉谷音楽研究所の所長を務める

品田さん担当

第3回小千谷市民オペラ
『ラ・ボエーム』

公演詳細は p.08 ⇨

11月に開催される小千谷市民オペラ『ラ・ボエーム』の公演監督を務めるバリトン歌手の品田広希さん。公演監督とは、公演全体の責任者であり、関係者と連携しながら質の高い公演を作る立場だといいます。品田さんが大切にしているのは、関係者の様子を伺いながら進め方や環境を調整すること。現在は市民合唱団の指導や広報、東京でのソリスト稽古に立ち会う日々で、雰囲気作りや参加者の心のケアにも力を注ぎます。また歌手でありながら、過去に舞台スタッフを務めた経験を持つことから、演者と舞台ス

タッフの両方の視点をいかして柔軟に動き、初心者もプロも参加するこの公演の全体を支えています。今作の演出を担うのは、テノール歌手として活動し、海外での経験も豊富な中島康晴さん。中島さんが舞台の演出を手がけるのは初だそうで、作品の舞台を明治～大正時代の小千谷に移すという大胆な演出にも注目が集まっています。小千谷地域の文化と人の心を豊かにする舞台作りを目指し、「ふるさとやそこに生きる人が元気になるようなイベントになれば」と思いを語ってくれました。

カルチャーにいがた
ホームページもチェック!

<https://n-story.jp/culture-niigata/>



本誌掲載のイベント情報はもちろん、これまでのバックナンバーも閲覧可能。エンタメ初心者さんへのアドバイスも!

『EVENT』ページ掲載ご希望の方は
下記までご連絡ください。

次号vol.125は2025年12月1日(月)発行予定です。

10月1日(水)までに、2025年12月～2026年3月上旬の催し物情報をお寄せください。

カルチャーにいがた編集室((株)ジョイフルタウン内)

☎ 電話 025-288-1773

✉ メール culture-niigata@joyfultown.jp

ホームページ『新潟文化物語』にも各種催し物情報を掲載しています

🔍 新潟文化物語

大人の CULTURE TRIP

今月のテーマ

バレエ、和楽器——文化団体による発表の場

新潟県文化祭2025へ出かけよう

盛り上がりを見せる新潟県文化祭2025。

これから11月にかけて県内で活動するさまざまな文化団体による分野別の発表会が行われます。そのなかから、新潟県民会館で開催されるふたつの公演をピックアップします。



喜び、悲しみ、愛情など豊かな感情が込められた繊細な動きに注目。次々に披露される演技に魅了される



新潟県洋舞踊協会 会長 土佐まり子さんに聞きました

『新潟県洋舞踊協会合同公演ダンスフェスティバル』の
ここに注目！

さまざまなジャンルの ステージが一度に観られる

「クラシック、モダン、コンテンポラリー、ジャズなどさまざまなジャンルのバレエを楽しめるのがこのフェスティバルの魅力。好きなジャンルが見つかるきっかけになればうれしいです」

出演する各団体それぞれの 個性を観てほしい

「たとえばクラシックバレエの代表作『くるみ割り人形』をひとつとっても、出演団体によって振り付けも衣裳もステージ演出も違います。それぞれのオリジナリティを楽しんでください」

心を揺さぶる優雅な舞い 努力と情熱が生み出す舞台

バレエの普及や発展を目的に、県内のバレエ教室が集い運営を行う新潟県洋舞踊協会の合同公演。日々研鑽を積むバレエダンサーたちがさまざまなジャンルのステージを次々に披露します。出演は土佐まり子モダンバレエ研究所（新潟市）、渡辺珠実バレエ研究所（新潟市）、若林バレエスタジオ（新潟市）、田沢澄子バレエスタジオ（長岡市）、高橋三枝子スタジオバレリータ（南魚沼市）、石井バレエ研究所（柏崎市）、ホリ・ナオミバレエスタジオ（新潟市）、バレエスタジオ・ル・レーヴ（新潟市）、内堀照子舞踊研究所（新潟市）の9団体（出演順）の予定。「小さな子どもから学生、大人までダンサーの皆さんにとっても毎年の大きな目標となっている会です。レッスンの積み重ね



Dance 舞踊

新潟市中央区

新潟県洋舞踊協会 合同公演ダンスフェスティバル

11.20 14:00～

▶新潟県民会館 大ホール

¥2,000円

☎新潟県洋舞踊協会 tel.025-267-3323



ねから生まれる美しく、感動的なステージを多くの方々に体感していただきたいです」と新潟県洋舞踊協会の土佐まり子会長。各団体の個性がにじんだパフォーマンスを一度に観られるのが最大の魅力です。「観客の方にも出演者の方にも、今日ここにきてよかったと思ってもらえる一日にしたいと思います」。

新潟市
中央区



日本人の心に響く 和楽器の美しく豊かな響き

新潟県邦楽連盟に加盟し、県内各地で活動する箏（こと）、三絃（さんげん）、尺八の団体や演奏家が日頃の成果を発表する、年に一度の特別な演奏会。各団体の演奏に加え、今年は新潟大学教育学部音楽科で箏や伝統的な歌唱を学ぶ学生や新潟中央高校の箏曲部、未就学の子どもたちによる舞台も予定されています。「時代の変化もあり邦楽に親しむ人が減っているのは現実です。ですが、小さな子どもたちから高校生、

大学生、そして大人まで、幅広い層のパフォーマンスを楽しんでいただくことで、箏や三絃、尺八が年齢を問わず誰でも親しめるものだということが観客の皆さんにも伝われば何よりです」と話すのは新潟県邦楽連盟の武藤祥園会長。普段なかなか聴くことのない和楽器ですが、その豊かな響きは日本の伝統的な美意識を現代に伝える、生きた芸術といえます。「私たちが奏でる音に触れていただければ、自分が日本人であることを再確認できる瞬間があるはず。この日を新しい扉を開くきっかけにしてもらえたらうれしいです」。



新潟県邦楽連盟 会長 武藤祥園さんに聞きました
『第46回邦楽演奏会』のここに注目！

箏と尺八の 演奏体験もできる

「ステージの合間に設けられる休憩時間には箏と尺八の演奏体験ができます。演奏会の出演者が丁寧にサポートしますので、どなたでも気軽にご参加いただけます。ぜひ、箏や尺八を演奏してみてください」

生田流、それとも山田流？ 箏の流派を当ててみよう

「箏には大きく分けて生田流（いくたりゅう）と山田流のふたつの流派があり、音色にも違いがあります。生田流は繊細で軽やかな音。対して山田流はどっしりとした大きい音。どちらか分かりますか？」



伝統的な音色の美しさと奥深さを堪能できる貴重な機会。
それぞれの楽器の個性とアンサンブルをじっくり聴きたい



Concert コンサート

新潟市中央区

第46回邦楽演奏会

11.16日 11:30～

▶新潟県民会館 大ホール

¥1,000円（高校生以下無料） 新潟県邦楽連盟 tel.090-5823-8364



旅の立ち寄りスポット

文化施設

旧齋藤家別邸



明治から昭和初期にかけて、新潟の三大財閥に数えられた豪商、四代・齋藤喜十郎が大正時代に建てた別荘。砂丘地形を利用し、深山幽谷の趣が感じられる回遊式庭園からは当時の繁栄ぶりがうかがえます。

▶新潟市中央区西大畑町576 tel.025-210-8350
9:30～18:00（10月以降～17:00）月曜、祝日の翌日休
大人300円、小中学生100円 Pあり

食事

鮨・割烹 丸伊



握りずしと日本料理を味わえる老舗割烹。すし職人と専門の和食料理人が作り出す調和のとれたメニューが自慢です。おすすめは郷土料理と地魚を中心とした握りずしのセット『越後の馳走』（8,800円）です。

▶新潟市中央区東堀通8-1411 tel.025-228-0101
11:30～14:00／17:00～22:00 不定休 席98 Pなし

KIDS

キャッチーな音楽と
ダンスにワクワク!

Recommended by



劇団四季俳優
ゾルバ役のひとり

がん ばら

厂原時也さん 推薦!!

「猫と幼いカモメの交流を通し、“勇気を持って、一歩踏み出すことの大切さ”を教えてくれる、心温まる作品です。新潟県内2都市で上演しますので、ぜひご家族で劇場にお越しください」



撮影:上原タカシ



Musical ミュージカル

県主催

劇団四季ファミリーミュージカル
『カモメに飛ぶことを教えた猫』

10.19日 15:00~ 10.25日 14:00~

▶妙高市文化ホール 大ホール

▶長岡市立劇場 大ホール

¥S席6,000円(高校生以下3,000円)、A席4,000円(高校生以下2,500円)

※2歳以下入場不可。公演当日3歳以上有料(膝上観劇不可)

■妙高公演:妙高市文化ホール tel.0255-72-9411、

長岡公演:(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課 tel.0258-29-7715

【主催】新潟県、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会、(公財)妙高文化振興事業団(妙高公演のみ)、(公財)長岡市芸術文化振興財団(長岡公演のみ)

妙高市/長岡市



ヨーロッパでロングセラーとなっているルイス・セプルベダの児童小説から誕生した、劇団四季のファミリーミュージカル。猫とカモメの温かい心の交流を描きます。ひん死の母カモメから卵を託された黒猫のゾルバが、彼女と交わした3つの約束を果たすため、仲間たちと力を合わせて奮闘する姿は必見です。個性豊かなキャラクターたちが自らを覆う「殻」を破って成長していく物語に、きっと勇気をもらえることでしょう。

企画展鑑賞の記念に親子でチャレンジ!

長岡市の博物館、美術館で9月からふたつの企画展が開催されます。企画展とともに注目してほしいのが、子ども向けのワークショップ。新潟県立歴史博物館では、新潟県の鮎にまつわる歴史や文化を紹介する企画展『鮎(あめ)・

糖(あめ)・あめ』にちなみ、『手まりあめ風チャーム作り』を体験できます。新潟県立近代美術館の『「オバケ?」展』では、長岡造形大学監修のワークショップ『ゆらゆらモビール作り』ができます。いずれも予約不要で参加可能です。



『「オバケ?」展』はお子さんの美術館デビューにもおすすめ。モビールはその記念になりますよ

新潟県立近代美術館
専門学芸員

池田珠緒さん



粘土を使い、実際のあめ作りを疑似体験できますよ!ご家族でお楽しみください

新潟県立歴史博物館
専門研究員

松谷和彦さん

LET'S GO & TRY!

行ってみよう!
やってみよう!

ワークショップを
楽しむ

長岡の博物館 &
美術館でアートな
ワークショップを体験



長岡市

ワンコインで
お能鑑賞にチャレンジ!



Tradition 伝統芸能 新潟市中央区

のぞいてみよう能の世界

11.29[±]

15:00~ 発売日10/23(木)

▶りゅーとびあ
新潟市市民芸術文化会館 能楽堂

¥全席自由500円
※未就学児チケット不要
(0歳から入場可。小学生以上要チケット)
▶りゅーとびあチケット専用ダイヤル
tel.025-224-5521

子ども向けに行われるワークショップ『さわってみよう能の世界』で上演される半能『鶴』(宝生流)を一般公開します。初心者でも楽しめる演目です。ワンコインで入場でき、「初めての能楽鑑賞体験」としてお得な公演です。ぜひこの機会に能楽鑑賞チャレンジを!

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団



©Keiko Shibata/KADOKAWA

大人気絵本の世界観を
人形劇で再現

Theater 演劇

新潟市北区

県主催

人形劇

『パンどろぼう』

11.2^日 10:30~

▶新潟市北区文化会館 ホール

¥一般2,000円、3歳~小学生1,000円、
親子ペア券2,800円(当日各200円増)
※2歳以下入場不可

▶新潟市北区文化会館 tel.025-388-6900

「おれは パンどろぼう。おいしいパンを さがしとめる おどろぼうさ」

大人気絵本シリーズ『パンどろぼう』が人形劇となり、新潟市北区文化会館にやってきます! 大阪を拠点に活動する人形劇団クラルテによる生の舞台を家族揃ってお楽しみください。

【主催】新潟県、新潟市北区文化会館、
令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

怖いけど気になる!?
オバケの魅力に浸ろう



© Keiko Sena

Art アート 長岡市

「オバケ?」展

9.13[±]~12.7^日

9:00~17:00(券売~16:30)
休館日:月曜(祝日の場合は翌日。
9/22(月)は開館)、9/24(水)

▶新潟県立近代美術館

¥一般1,600円、高校・大学生1,000円、
中学生以下無料
(前売券一般1,400円。販売は~9/12(金))
▶新潟県立近代美術館
tel.0258-28-4111

怖いオバケにかわいいオバケ。会いたくないけど会ってみたい。オバケは私たちの好奇心をくすぐる不思議な存在です。絵本、漫画、落語、アニメーション、音楽などでオバケに迫る体験型の展覧会。オバケを探る「オバケ研究所」や銭湯「オバケ湯」も登場します!

【主催】「オバケ?」展新潟実行委員会、新潟県立近代美術館、BSN新潟放送

新潟県立近代美術館 協力:長岡造形大学

『親子でアート!ワークショップ』

「ゆらゆらモバイルをつくろう!」

10.11[±] 10:00~15:00(材料がなくなり次第終了)



紙などで作られたパーツを組み合わせてオリジナルのモバイルを作ります。ハサミを使わないので、小さい子どもも安心。自宅に飾り、かわいいオバケに癒されてください。所要時間は15分程度。ご都合のよい時間にお越しください。

¥参加無料
(企画展示室エリアで実施のため、高校生以上は企画展の観覧券が必要)
▶新潟県立近代美術館 tel.0258-28-4111

新潟県立歴史博物館

『手まりあめ風チャーム作り』

9.28^日・10.5^日・12^日・19^日

13:30~15:30(受付~15:00)



固まると透明感が出る粘土に、色とりどりの粘土をプラスして細く伸ばしてカット・成形し、手まりあめのようなチャームを作ります。実際のあめ作りの製法を参考にした制作過程で、子どもも大人もあめ作りをしているかのような気分を味わえます!

¥参加無料(企画展が常設展の観覧券が必要。
9/28(日)は中学生以下の子ども連れは展示室の観覧無料)
▶新潟県立歴史博物館 tel.0258-47-6130



新潟県教育の日とは?

県民の皆様が教育の重要性を認識し、次世代を担うことへの教育や自身の学びについて考え行動する機会として、新潟県では11月1日を「新潟県教育の日」、11月を「新潟県教育月間」と定めています。上のふたつのワークショップをはじめ、9月下旬~12月頃に県内でさまざまな教育関連イベントが開催されます。

「新潟県教育の日」

関連イベントの詳細はこちら



GIACOMO PUCCINI TURANDOT

新潟県民オペラ「トゥーランドット」全3幕

演奏会形式〈イタリア語上演・日本語字幕付き〉

アリア「誰も寝てはならぬ」が響き渡る、
壮大な愛の物語。

砂川 涼子

©Yoshinobu Fukaya

笛田 博昭

©Takafumi Ueno

山田 知加

柴田 真郁

©T. Tairadate

キャスト

トゥーランドット	山田 知加 (ソプラノ)	カラフ	笛田 博昭 (テノール・湯沢町出身)
リュウ	砂川 涼子 (ソプラノ)	ティムール	三浦 克次 (バス・バリトン・加茂市出身)
ビン	阿部 泰洋 (バリトン)	パン	渡辺 康 (テノール・燕市出身)
ボン	中井 亮一 (テノール)	役人	田中 大揮 (バス・バリトン)
皇帝	森 拓斗 (テノール)		

指揮 柴田 真郁

管弦楽 新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団

合唱指揮 平野 桂子

合唱 新潟県民オペラ合唱団

児童合唱 柏崎少年少女合唱団



新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団

2025年 10月5日(日) 柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール

13:30開演 (13:00開場/休憩2回)

※上演時間約2時間50分

全席指定

SS席 7,000円

S席 5,500円 (S席高校生以下3,500円)

A席 4,000円 (A席高校生以下2,000円)

※未就学児入場不可 ※当日、学生証の提示をお願いする場合があります。

主催/新潟県、柏崎市文化会館アルフォーレ(公益財団法人かしわざき振興財団)、令和7年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

共催/新潟日報社 協力/新国立劇場合唱団 後援/柏崎市、柏崎市教育委員会、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、柏崎商工会議所

特別協賛/ **NAWICS**

チケット発売日

アルフォーレ賛助会員優先発売 7月10日(木)/WEB・電話10:00~、窓口13:00~
一般発売 7月11日(金)/WEB・電話10:00~、窓口13:00~

プレイガイド

柏崎市文化会館アルフォーレ 電話・窓口(10:00~18:00)、WEB▶
インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)
NIC新潟日報販売店 ※お取り寄せとなります



お問合せ



柏崎市文化会館 アルフォーレ

新潟県柏崎市日石町4-32 <https://www.artforet.jp>

TEL.0257-21-0010 (9:00~19:00 火曜休館・祝日の場合は翌平日)

Nipponia Niigata
新潟県文化振興
Nipponia Niigata